

理学部 数理科学科 専門教育科目カリキュラムマップ											令和7（2025）年度入学者					
【 教育研究上の目的 】			【 ディプロマ・ポリシー 】													
京都産業大学学長が定める「教学の理念」の礎となっている「建学の精神」に掲げられた育成すべき人材像に基づき、理学部数理科学科では数理科学の基礎としての数学を身につけるとともに、数理科学の諸分野の理論および応用を修得し、社会において指導的役割を果たし得る人材を養成することを目的とします。			(1) 共通教育科目の修得により、幅広い知識を身につけている。													
			(2) 現代社会で起きている事象において、数理科学的観点からそれを正しく理解するための能力を有する。													
			(3) 修得した数理科学に関する知識をもって、量的にも質的にも今までに類を見ないような情報を伴う解決すべき実社会の課題に対して、多様な視点からアプローチし、解決策を提案することができる。													
			(4) 必要な文献・資料を広く活用できる能力を身につけている。													
			(5) 数理科学的な観点から自己が見出した提案をまとめ、第三者に適切に伝えることができる。													
			(6) 自己の信念を持ち、社会的道德観に基づいて、数理科学を修めて得た知見をもとに、実社会で自らの社会的役割を果たす能力及び意志を有する。													
授業科目名	単位数	配当年次	資質・能力													
			① 思考力	② 幅広い教養	③ 主体性	④ 発信力	⑤ 協働性・協調性	⑥ 倫理性	⑦ 創造性	⑧						
										専門知識				専門技能		
										解析学の知識	代数学の知識	幾何学の知識	論理と集合の知識	数理科学に関する課題探究	数理科学に関する課題解決	数理科学に関する対話能力
代数学・幾何学Ⅰ A	2	1	●								●	●				
代数学・幾何学Ⅰ B	2	1	●								●	●				
代数学・幾何学Ⅰ X	1	1	●								●	●			●	
代数学・幾何学Ⅰ Y	1	1	●								●	●			●	
代数学・幾何学Ⅱ A	2	2	●								●	●				
代数学・幾何学Ⅱ B	2	2	●								●	●				
代数学・幾何学Ⅱ X	1	2	●								●	●			●	
代数学・幾何学Ⅱ Y	1	2	●								●	●			●	
微分積分学Ⅰ A	2	1	●							●						
微分積分学Ⅰ B	2	1	●							●						
微分積分学Ⅰ X	1	1	●							●					●	
微分積分学Ⅰ Y	1	1	●							●					●	
微分積分学Ⅱ A	2	2	●							●						
微分積分学Ⅱ B	2	2	●							●						
微分積分学Ⅱ X	1	2	●							●					●	
微分積分学Ⅱ Y	1	2	●							●					●	
論理と集合	2	1	●										●			
集合と位相Ⅰ	2	2	●										●			
数理科学特別研究Ⅰ	2	3	●	●	●	●	●	●	●					●	●	●
数理科学特別研究Ⅱ－1・2	4	4	●	●	●	●	●	●	●					●	●	●
大学数学の基礎	2	1	●							●	●	●				
数学基礎セミナー	2	1	●		●	●									●	●
数学英語セミナー	2	1	●		●	●										●
演算の数理	2	1	●								●					
集合と位相Ⅱ	2	2	●										●			
代数学A	2	2	●								●					
代数学B	2	3	●								●					
数学研究の基礎	2	1	●								●					
代数学特論	2	3	●								●					
微分幾何学A	2	3	●									●				
微分幾何学B	2	3	●									●				
幾何学入門	2	3	●									●				
位相幾何学Ⅰ	2	3	●									●				
位相幾何学Ⅱ	2	3	●									●				
幾何学特論	2	3	●									●				
解析学入門A	2	2	●							●						
解析学入門B	2	2	●							●						
解析学A	2	3	●							●						
解析学B	2	3	●							●						
幾何学・解析学	2	3	●							●		●				
数学解析A	2	3	●							●						
数学解析B	2	3	●							●						
複素解析学A	2	3	●							●						
複素解析学B	2	3	●							●						
解析学特論	2	3	●							●						
確率・統計	2	2	●							●			●			

授業科目名	単位数	配当年次	資質・能力														
			① 思考力	② 幅広い教養	③ 主体性	④ 発信力	⑤ 協働性・協調性	⑥ 倫理性	⑦ 創造性	⑧							
										専門知識				専門技能			
										解析学の知識	代数学の知識	幾何学の知識	論理と集合の知識	数理科学に関する課題探究	数理科学に関する課題解決	数理科学に関する対話能力	
確率・シミュレーション	2	2	●											●	●		
確率論 A	2	3	●								●			●			
確率論 B	2	3	●								●			●			
離散数学 A	2	3	●									●					
離散数学 B	2	3	●									●					
暗号・符号の数理	2	3	●									●					
リスクの数理 A	2	3	●								●			●			
リスクの数理 B	2	3	●								●			●			
コンピュータ入門	2	1	●												●		
基礎プログラミング	2	1	●												●		
情報と社会	2	1	●	●					●								
検定・推定	2	2	●								●			●	●		
統計演習	2	2	●		●	●					●			●		●	
データの数理	2	2	●												●		
コンピュータグラフィックス入門	2	2	●												●		
プログラミングⅠ	2	2	●												●	●	
プログラミングⅡ	2	2	●												●	●	
プログラムの数理 A	2	3	●												●	●	
プログラムの数理 B	2	3	●												●	●	
シミュレーションの数理 A	2	3	●												●	●	
シミュレーションの数理 B	2	3	●												●	●	
インターネットと言語	2	3	●				●									●	
ネットワークの基礎	2	3	●												●	●	
産業と数学	2	2	●	●													
代数学と教育	2	3	●									●					
幾何学と教育	2	3	●										●				
解析学と教育	2	3	●								●						
数学教育ゼミナール	2	3	●		●			●									●
数学英書講読	2	3	●		●	●											●
理学英語講義（数学）	2	3	●											●	●		
英語サマーキャンプ 2	1	2	●	●	●	●	●		●								
情報と職業	2	2	●	●					●								